
北海道高等聾学校 本科普通科 重複学級

(2023 年度版)



作業C 種植え



クリーニング実習 スポンジプレス
ビニールカバー掛け



作業B ランプシェード作り



作業A 藍染め

はじめに

本校は、北海道で一校しかない聴覚に障がいのある生徒が通う特別支援学校の高等部です。本校へ進学をお考えの方は、様々な学習活動、行事など、本校に対する大きな期待と、これからの学校生活に対する不安があると思います。また、重複学級の学習内容については、特に分からないことが多いかと思えます。

このしおりは、重複学級のことを少しでも知っていただくために作成いたしました。入学をお考えの方、保護者様、学校関係の方など、本校の重複学級に興味をもっていただいた皆様に、重複学級のことを少しでも知ってもらえると幸いです。また、しおりではわからないこともあるかと思えます。その際は、お気軽に本校にお問い合わせください。



もくじ

●重複学級の基本的なこと

～重複学級の目標と経営方針 身につけてほしい力～

- ◆重複学級について
- ◆重複学級の目標
- ◆他の学級と交流
- ◆学習スタイルについて

●学習について

「教科、領域・教科を合わせた指導」 ～それぞれの学習のねらいと内容～

- ◆重複学級の時間割はどうなっているの？
- ◆「教科の学習」ではどんなことをするの？
- ◆「領域・教科を合わせた指導」の学習ではどんなことをするの？

●行事について～重複学級独自で取り組んでいる行事～

～重複学級で取り組む行事のねらいと内容～

- ◆行事のねらいは？

●進路について

～進路が決まるまで～

●評価について

～「個別の指導計画」にもとづいた評価～

重複学級の基本的なこと

重複学級の目標と経営方針 身に付けてほしい力

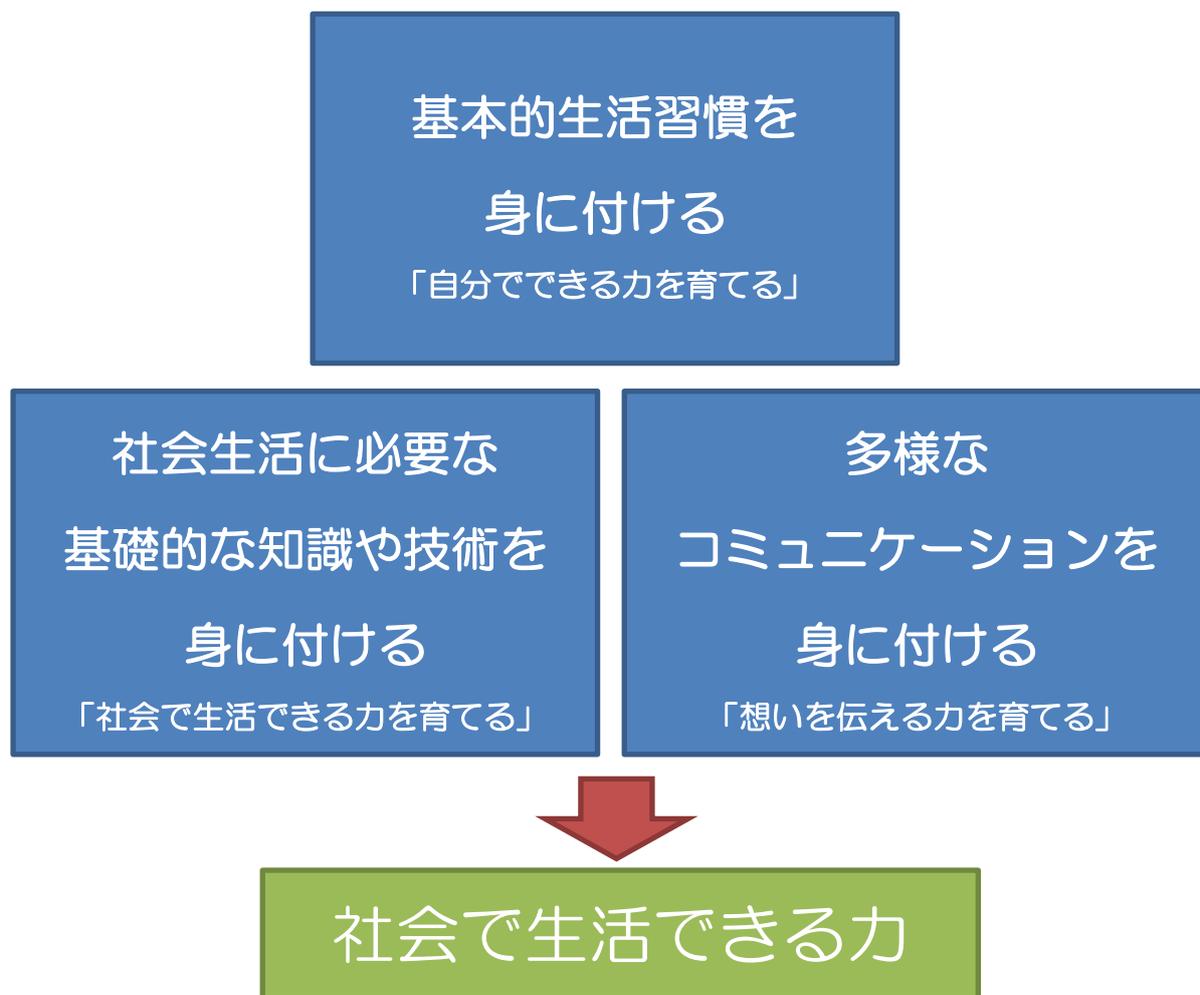
◆重複学級について

本校普通科重複学級は、聴覚障がいと他の障がいを併せ有する生徒を対象に、特別な配慮が必要な生徒のために設置されていました。正式な重複学級としては1996（平成8）年4月に本科普通科の重複学級として開設されました。

2023年度は1年生1名、2年生3名、3年生2名の合計6名が在籍しています。

◆重複学級の目標

学校教育目標を受け、以下の3点を教員の基本通念として重点的に支援をしています。



各教科や領域・教科を合わせた指導などの授業だけでなく、行事や役割・給食・掃除・更衣といった日常生活の場面で、三つの目標が達成されるようにサポートいたします。そして、それぞれが「社会で生活できる力」を三年間で身に付け、卒業後の進路につなげています。

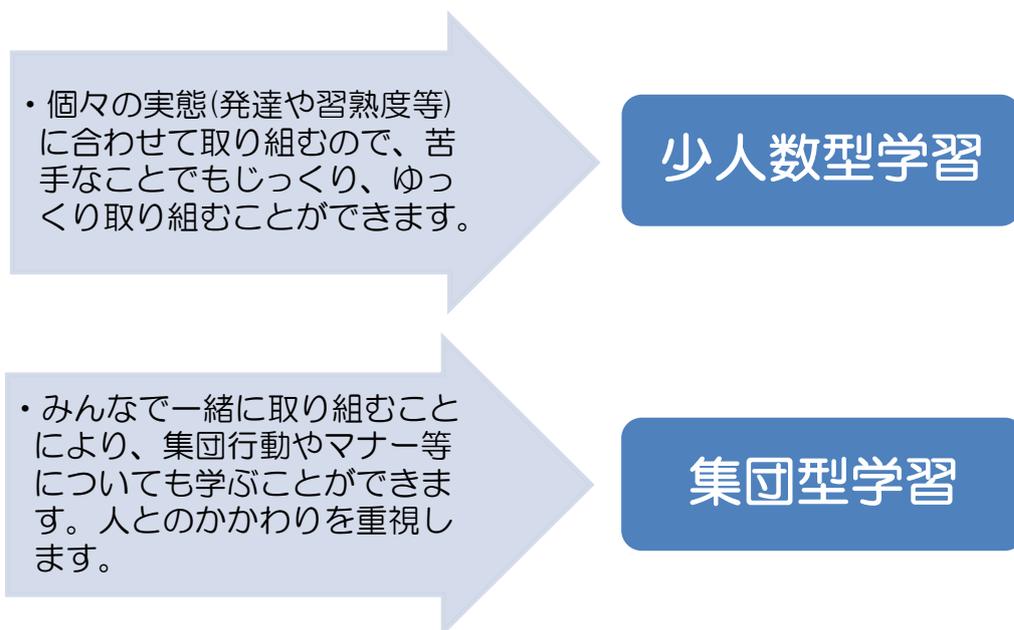
学校卒業後は、社会人としての新しい道へ進みます。良いところはもっと伸ばしながら、その過程の中で、課題を解決しながら支援をいたします。

◆他の学級（生徒）との交流

基本的に日々の学習や重複学級の行事は、重複学級の学習活動で取り組んでいますが、LHR、自立活動等の授業や委員会活動、宿泊学習、修学旅行、社会見学、高龔祭、スポーツ大会などの学校行事は同じ学年の生徒と一緒に取り組みます。大きな行事や委員会では先輩・後輩学年と交流します。また、部活動に加入している生徒は、その部活でそれぞれの交流があります。

◆学習スタイル

学習スタイルは「少人数型」と「集団型」に大きく分かります。



学習について

教科、領域・教科を合わせた指導 ～それぞれの学習のねらいと内容～

◆重複学級の時間割はどうなっているの？（2023年度の時間割）

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
SHR	登校 → 朝のホームルーム(日常生活の指導)				
1時間目 8:50～ 9:40	HR (学年)	数学	国語	自立活動 (学年)	国語
2時間目 9:50～ 10:40	体育	体育	体育	数学	生活単元学習 (英語)
3時間目 10:50～ 11:40	数学	作業学習	生活単元学習 /体づくり	生活単元学習 (社会)	クリーニング
4時間目 11:50～ 12:40	情報	作業学習	生活単元学習 (美術)	自立活動 (B組)	クリーニング
	配膳・給食・下膳・歯みがき・トイレ・移動				
5時間目 13:25～ 14:15	クリーニング	国語	クリーニング	作業学習	生活単元学習 (学級・合同)
6時間目 14:25～ 15:15	クリーニング	生活単元学習 (理科)	クリーニング	作業学習	生活単元学習 (学級・合同)
SHR	掃除→帰りのホームルーム→下校 (日常生活の指導)				
放課後	専門部活動(委員会)、部活動(同好会) ※希望者のみ				

生徒の自発的な活動を重視しながら学習に取り組んでいます。
基本的な生活習慣に係わる指導なども行っています。

学習活動は、体育館や格技場、専攻科棟、校舎外で行う場合があります。新入生は教室移動に時間がかかることもありますが、先輩の生徒や教員に教えてもらいながら、徐々に学校生活に慣れていきます。

◆「教科の学習」ではどんなことをするの？

◎「国語」「数学」

生徒の実態や課題に応じた学習や生活に根ざした学習に取り組みます。必要に応じて、生活単元学習や情報等の学習と関連付けながら取り組みます。

◎「体育」

体育科の教員が指導します。ミニバレーやプール学習、スキー学習などに取り組みます。スポーツ大会がある時は、競技内容に応じた内容を取り組んでいます。

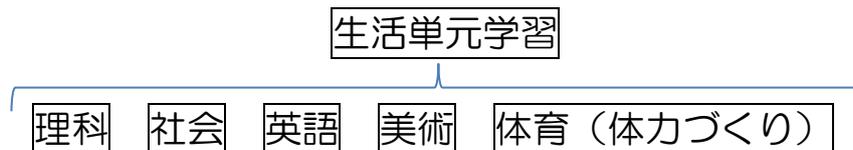
◎「情報」

パソコンに親しむことを目標に、インターネットを使用した調べ学習や Word (ワード) を使用した文字入力などに取り組みます。PowerPoint (パワーポイント) を使用して、重複学級の紹介スライドや、校外学習のしおりを作成しています。

◆「領域・教科を合わせた指導」の学習ではどんなことをするの？

「領域・教科を合わせた指導」の学習として「生活単元学習」「作業学習」「クリーニング実習」を行っています。様々な教科を複合的、横断的に学習し、卒業後を意識した学習内容を設定しています。

◎生活単元学習

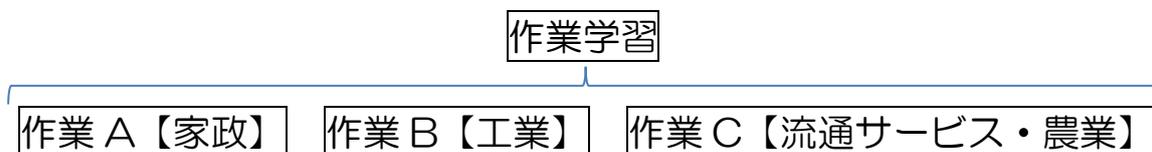


上記の学習については、合同の生単としてそれぞれの教科を総合的に学べるように計画しています。

この他に時間割上では金曜日の5・6時間目に2時間続きの生活単元学習があり、年間行事に合わせた計画をもとに、学級や合同で学習できるようにしています。

◎作業学習

作業学習は、下記のように三つの活動に分類して行います。



作業A【家政】では、藍染、ミシンを使った小物作り、調理実習等を行っています。作業B【工業】では紙工、作業C【流通サービス・農業】では、畑作業、花壇整備、校舎内清掃、除雪などに取り組み、「働く」ことを実感するとともに、作物や製造物の量や個数を確認する数学的要素、物の名前を学習する国語的要素などを組み込んだ学習内容を設定しています。特に働くために必要な力といわれる、「持続力」、「集中力」、「コミュニケーション能力」の三つの力を意識して指導しています。

◎クリーニング実習

クリーニング科の教員が指導します。作業学習と同じく、「働く」ことをクリーニングの実習を通して学びます。生徒の進路や実態に合わせて作業種を設定しています。ワイシャツのアイロン仕上げやおしぼりの袋詰め、シーツロール仕上げなど、クリーニング作業に関わるさまざまな機械を個別や、仲間と協力して扱い、実習に取り組むことで、自分の責任や役割を果たす力を育てています。

行事について

～重複学級が取り組んでいる行事～

重複学級で取り組む行事のねらいと内容

❖ 行事のねらいは？

主に以下の二つの力が向上できることを目標に取り組んでいます。

「協調性」

～みんなで一緒に～

◎集団で活動することで、仲間と一緒に活動できるよう支援します。

「社会性」

～やってみる～

◎社会での実体験を通して、社会参加に必要なスキルの向上のための支援をします。

◎入学を祝う会

新1年生と在校生の親睦を深めるために、一緒にレクリエーションを楽しみます。これから学校生活を送る中で、1年生が安心して過ごせることができるように、在校生が準備して実施しています。

◎校外学習

公共交通機関を利用しながら、公共のマナーや金銭の管理、集団行動について総合的に学習します。公共交通機関の支払いや買い物の計算などは自分たちで行います。日常の学習で培った力を実践的に体験する学習です。

◎カフェの開催

「カフェをひらこう」という大きな年間テーマを掲げ、カフェで提供する商品作り（クッキー、コーヒー等）、ランチョンマットとランプシェードの製作、接客のためのおもてなしの学習や清掃活動などについて、他の教科、単元と関連させるよう計画し、学びを深めていきます。

◎卒業を祝う会

3年生にとって、B組の仲間と一緒に活動する最後の行事になります。在校生は卒業生をもてなす為にアイデアを出し、当日に向けた準備をして、3年生の3年間の頑張りを皆で祝います。

評価について

～「個別の指導計画」にもとづいた評価～

重複学級では、「個別の指導計画」をもとに評価をしています。

特別支援学校において、学習評価は、1単位の授業、単元、個別の指導計画に示されている前期及び後期の目標等に対して行われる評価を包括するものになります。この目標の大本になるものが「個別の指導計画」です。生徒の各教科等の目標を適切に設定し指導を行っています。

他学科では、各学科に共通する各教科・科目の学習を観点別に分け評価しているのに対し、重複学級では、「個別の指導計画」の中で設定した目標に対して評価をします。

進路について

進路が決まるまで

★進路が決まるまでの基本的なスケジュールは以下のとおりです。

学 年	う ご き
1 学年	4月…入学式 8月…家庭訪問（夏休み中） 10月…就業体験（寄宿舍から通える範囲の施設等で実習）
2 学年	6月…就業体験（寄宿舍から通える、または利用を希望する施設等で実習） 8月…夏休み（希望があれば、施設等で実習可能） 11月…見学旅行 12月…冬休み
3 学年	6月…就業体験（希望する施設等での実習） ※卒業後に利用したい施設等をこの時点で決定します 8月…夏休み（希望があれば、施設等で実習可能） 12月…冬休み（希望があれば、施設等で実習可能） 3月…卒業式

上記の表はあくまで基本的なものですが、1・2年時で施設見学・体験実習を行い、3年時の6月に「前提実習」（＝入社や利用することを前提とした実習）を行うと考えてください。

◆重複学級を卒業された生徒さんの進路先と進学先

事業所名	(所在地)	仕事内容
ピースーズ	(旭川市)	食品販売、小物製作
あけぼの	(室蘭市)	清掃
北海道リハビリ	(北広島市)	クリーニング
あすなろ学園	(江差町)	パン製造
クローバー	(帯広市)	菓子製造
弁当工房縁	(旭川市)	弁当づくり
永山友愛	(旭川市)	工芸 小物製作
しほろほのほのホーム	(土幌町)	軽作業
永光	(苫小牧市)	清掃・帳合い等
まろにえ	(苫小牧市)	弁当作り
笑ころ	(小樽市)	デザート作り・制作活動
あかしあ学園	(札幌市)	箱折り・帳合い等
ピースマイル (B型支援事業所)	(札幌市)	ヨシケイ委託業務、ポスティング等
本校 専攻科情報デザイン科	(小樽市)	2年課程 (修了後就労)



(作成)

北海道高等聾学校 普通科重複学級

〒047-0261 小樽市銭函1丁目5番1号

TEL 0134(62)-2708(職員室直通)

FAX 0134(62)-2625(職員室直通)

ホームページ <http://www.koutourou.hokkaido-c.ed.jp>